

## 校内で共通理解する学びのルール

### 教え合い・話し合う力を育てる学習規律

#### 全学年での約束

- 大きな声で、返事をする。「はい」「はい、・・・です。」
- 全体に聞こえる大きさ・速さで話す。
- 説明するときは、順序良く話す。「まず・・・」、「次に・・・」、「最後に・・・」
- 最後まで、話を聞く。

#### グループ学習での約束

- 話し合うことや、順序をはっきりする。
- 役割分担を、はっきりする。
- 友達の見解に対して感想や質問をする。

はな かた やくそく  
話し方の約束

	1・2年生	3・4年生	5・6年生
考えを話す	<p>(わたしは)・・・<sup>おも</sup>と思います。 わけは、・・・だからです。</p>		<p>・・・のことから、・・・ <sup>かんが</sup>考えました。</p>
	<p>・・・<sup>おな</sup>と同じで、・・・です。 ・・・さんとちがって、・・・です。</p>		
聞く	<p><sup>さいご</sup>最後まで、<sup>はなし</sup>話を<sup>き</sup>聞く。</p>	<p><sup>じぶん</sup>自分の<sup>かんが</sup>考えと<sup>くら</sup>比べながら<sup>き</sup>聞く。</p>	<p><sup>き</sup>聞きながら、<sup>しつもん</sup>質問・ <sup>いけん</sup>意見・<sup>かんそう</sup>感想を<sup>も</sup>持つ。  <sup>と</sup>メモを取りながら<sup>き</sup>聞く。</p>

はな き やくそく

# 話すとき・聞くときの約束

おお こえ へんじ

○大きな声で、返事をする。

ぜんたい き おお こえ はな

○全体に聞こえる大ききや、声で話す。

せつめい じゅんじゆ はな

○説明するときには、順序よく話す。

「まず……次に……最後に……」

わすれ はなし き

○最後まで話を聞く。

はな ひと み いしき き

○話す人を見て(意識して)聞く。

# ノート指導・板書指導について

美咲中央小

## 各学年で共通して指導する内容

- 原則、文字・数字ともに1マスに1字とする。
- 日付・教科書のページを記入。
- 間違ったら、=線で消して、書きなおす。(消しゴムを使わない)ただし、教科や学年の実態に応じる。
- めあてと、まとめ(ふりかえり・わかったこと・わからなかったこと)は、必ず明記する。
- 自分の考えや意見を、ノートに書かせてから、話し合いをしたり、発表したりできるようにする。
- 枠いっぱい、書く。

## 算数のノート指導について

9/2 P.15 (めあて) ✓

計算のしかたを覚えよう。

たし算

⑦	⑧	⑨
38	38	⑨のように
+57	+57	くり上がる
95	95	数(は)は○で
		かこむ。
		⑦が難しい
		ければ⑧も可

ひき算

⑩	⑪	⑫
310	310	15-7が
<del>45</del>	<del>45</del>	難しいければ
27	27	⑩のように
18	18	くりっジを
		かけ、+3
		を書く。

かけ算

⑬	⑭	⑮
35	35	⑮が基本
X 3	X 3	難しいければ
105	105	⑬で。

分数の書き方

○ 4/5      5/12 → (この場合は1マス:数字は6マス)

X 4/5      5/12

小数の書き方 (小数点は、線土は打つ)

○ 0.5      0.38      0.096

X 0.5      0.38      0.096

計算上の補助数字は、次第にた  
くしていくことが望ましいが、  
個々の実態に応じていくこと。

↑  
(まとめ)

## 板書指導について

9/2

p.15

めあて

まとめ

○めあて・まとめ(ふりかえり・わかったこと・わからなかったこと)は、短冊にして、黒板にはるようになる。(全学年)

○学年が上がれば、めあてを横いっぱい書き、その下に授業の流れが左から右に表れるような書き方も可能では。(下図)

9/2

p.15

めあて

○黒板のに、授業の主な流れを短冊で示すと、子どもにも流れがわかりやすくなる。